



# 認承証伝達式御案内



APR. 1959  
加古川青年会議所



## 会報発刊に寄せて

日本青年会議所

会頭 千 宗 興

この度貴J C創立記念誌を発刊されるに当り、私が御挨拶をお送り出来ますことを衷心より大変喜びと致す処で御座居ます。

「歲月人を待たず」「光陰矢の如し」の諺は古人の君人を戒める言葉であります、吾人の周囲には、坐して無易の青春を送り、終生に悔を残す者と、誇り高き充実した日々を持ち、常に喜びと希望に満ちた人生を送る者とは、あまりにも大きな、多くの開きを感じるのは私一人ではないと存するのであります。

吾等J Cは、この誇り高き喜びに溢れる日々を、活動的に送ることの出来る、偉大な一つの団体に加入して居ることには、今更改めて言を要する必要はないのであります、貴J Cが今般正式に認承式を終えられ、輝かしき誕生を記念して本誌を発刊されるこの機会に、J Cとは何か、J C運動とは何か、その体質の一端でも省みることが、無駄でなからうと考えるものであります。

先づJ Cの本質とは何か、その一つとしてJ Cは、単なる社交団体ではないと云うことであります。

即ち社交の為めの団体とか、単なる修養の為めの団体なれば、世間に数多く存して居りますが、J Cがこれ等の団体と異なる所は、観念の団体ではなく、実践の団体であると云うことにあります。

されば実践とは如何にすることか。

J C人はJ Cの三大スローガンである、「社会奉仕」「親睦」「修練」を実行すること

即ち外にあつては、如何なる小さなことであつても、自身の手で自分が卒先して実行することであり、内にあつては、常に自己の行動を反省して一人々々互に切磋琢磨を重ねJ Cメンバーであることを誇りとして、J C運動に努力を注ぐことにあると存

ずるのであります。

J Cこそは、純真な若人の特権とも云うべきヒューマニズムを、正しく具現する団体であり、日本の社会は勿論、広く国際間にも、J Cの理想を押し進めることの出来る団体であることも、実践団体であると共に、他とは一つの異なる所でもあります

又これに加えてJ Cメンバーは、狭義な経済人のみにより結成されて居る団体ではなく、最大公約数的に選ばれた、有能な次代のホープと考えられる若人により、形成されて居ることも誇るべき理由の一つであろうと存じます。

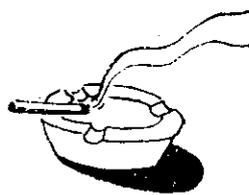
理想は高きをもって貴しと致しますが、理想は飽くまでも理想であり、目標であります。而して実行は、常に足元を瞪めつつ、着実な計画を立て、堅実に行動することが、貴いのであると信じます。

J Cの理想は、決して高踏的な、社会と遊離したものであつてはならない、常に社会と共にあらねばならない、特に実行に於ては一層の緊密性を要求されるものであります。

この為めにも常に社会の動きに敏感であらねばならず、且つJ Cメンバーは良き社会人であらねばならぬのであります。

何卒貴J Cの発足以来の、活力溢れる若々しい意慾を、永く忘れることなく、今后一層若き熱と力により、リーダーシップトレーニングを旨として、社会の推進力となる様努めると共に、益々御活躍になり、御地の社会、経済文化に、愈々裨益されんことを切望致し、一言御挨拶と致します。

一九五九年六月



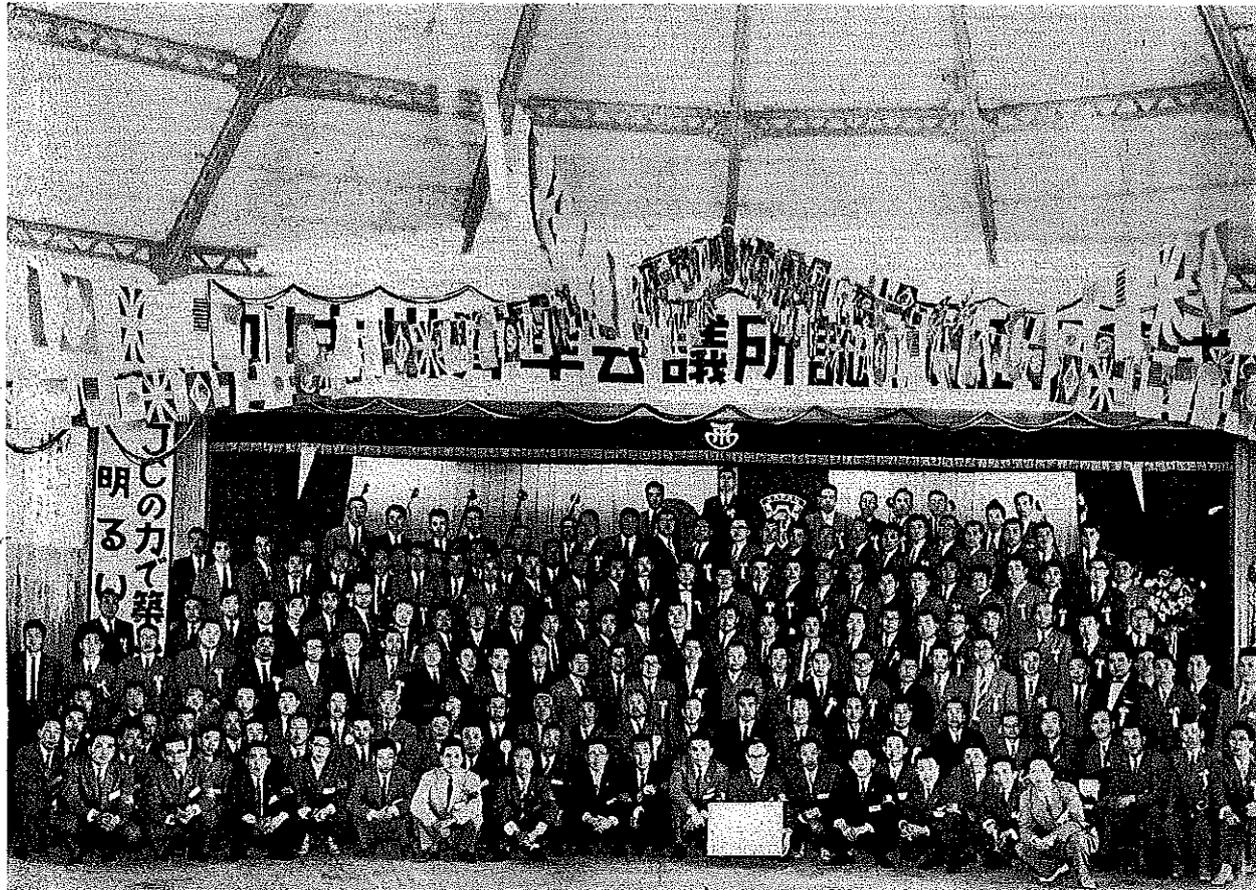
(開会 J・Cソング合唱)



# 認 承 証 伝 達 式

# の アルバム

(参会者全員の記念撮影です)



し旺盛な活動  
した加古川青  
ましたことは

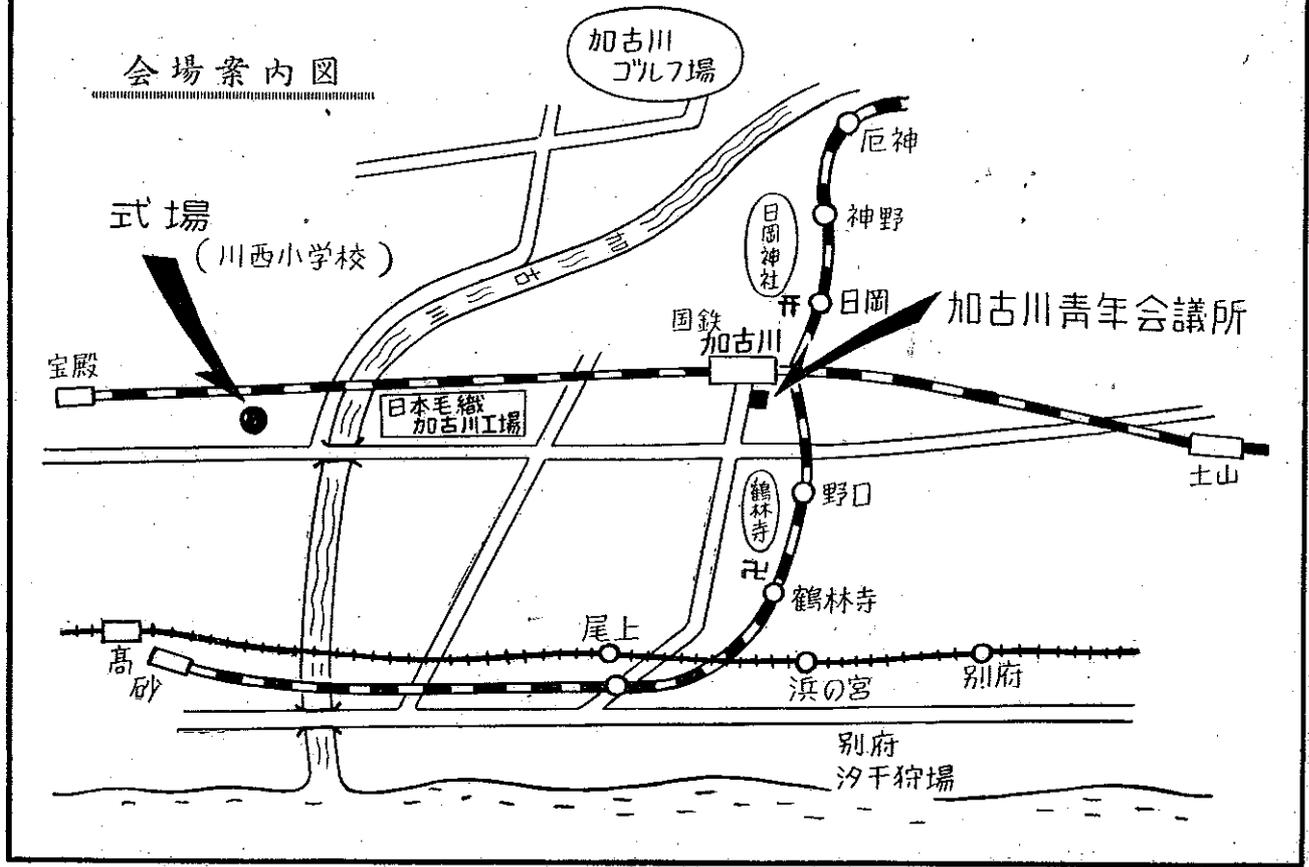
の親身の御指  
で御懇切な励  
或はどよもす  
じめ多数名士  
私共会員一同

られる言葉で  
七のめざまし  
思うとき、今  
せん。

まで青年らし  
脊の飛躍、発  
祭J・Cの機  
雷、平和に貢

名を数える程  
・Cの発展に  
しては今後共  
といたします

# 会場案内図



加古川青年会議所

理事長 橋 本 俊 一

於 加古川市立川西小学校

謹啓、陽春の候 貴台益々御清榮の御事とおよろこび申上ます。

さて 当青年会議所はスポンサー姫路青年会議所の御懇切な御指導によりまして昨年11月20日発足、第151号を以て日本青年会議所に登録されました。これ偏へに先輩諸賢の友情の賜と厚く感謝申上ます。

つきましては、下記により認承証伝達式を挙行致しますので、何卒お繰り合せの上多数御臨席を賜りますよう御案内旁々お願い申上ます。

記

日 時 4月25日(土) 14.30~19.00  
 式 場 加古川市立川西小学校講堂  
 登 録 受付 13.30~14.20 (式場入口にて)  
 登録料 ¥1,800 御同伴御一名 ¥1,000  
 参加申込 4月10日(必着のこと)までに同封はがきにて確定人員を御申込下さい。  
 送金方法 各JC毎にお取りまとめの上 お申込みと同時に下記え御送金願います。  
 送金先 加古川市寺家町 神戸銀行加古川支店  
 加古川青年会議所 普通預金口座  
 御宿泊 御希望により市内旅館に御案内致します。  
 御連絡先 兵庫県加古川市加古川町篠原町34の8 (加古川商工会議所内 TEL 981)  
 加古川青年会議所  
 お迎え 国鉄加古川駅で係員がお待ち申上りますから、御到着日時を御通知願います。

I 認承証伝達式 14.30 ~ 15.30

開 会 の 辞  
 国 歌 齋 唱  
 J C ソ ン グ 合 唱  
 歡 迎 の 辞  
 来賓並びに来訪会員紹介  
 加古川JC会員紹介  
 会 頭 換 拶  
 日本JC会頭 千 宗 興 君  
 承 認 証 傳 達  
 認承証の受領と答辞  
 加古川JC理事長 橋 本 俊 一  
 来 賓 祝 詞  
 近畿地区担当理事換拶  
 担 当 理 事 古 市 実 君  
 スポンサーJC換拶  
 姫 路 J C 小 原 直 康 君  
 今 井 康 作 君  
 若 い 我 等 合 唱  
 万 才 三 唱  
 閉 会 の 辞

II エキスカーション 15.30 ~ 17.00

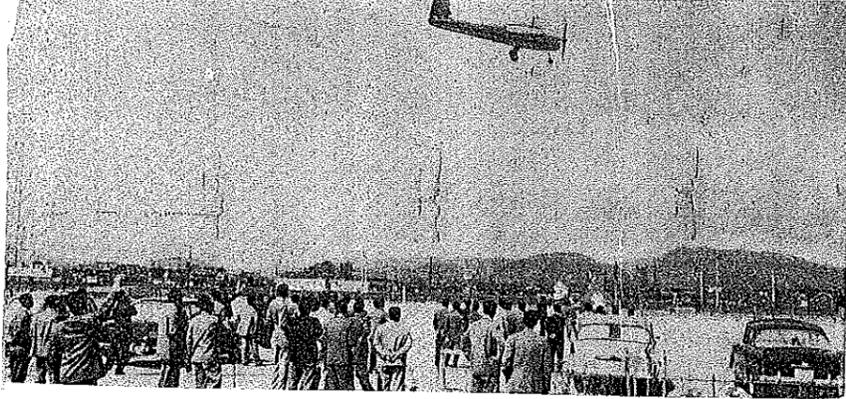
観 光

国宝鶴林寺参観

◎ 尚、当日加古川ゴルフ場にて次の通り、  
 記念コンペティションを開催致しますか  
 ら多数御参加下さるようお待ち申上ます。  
 スタート 9.00 (雨天決行)  
 参加料 ¥2,000 (当日申受けます)

III 懇 親 会 17.00 ~ 19.00

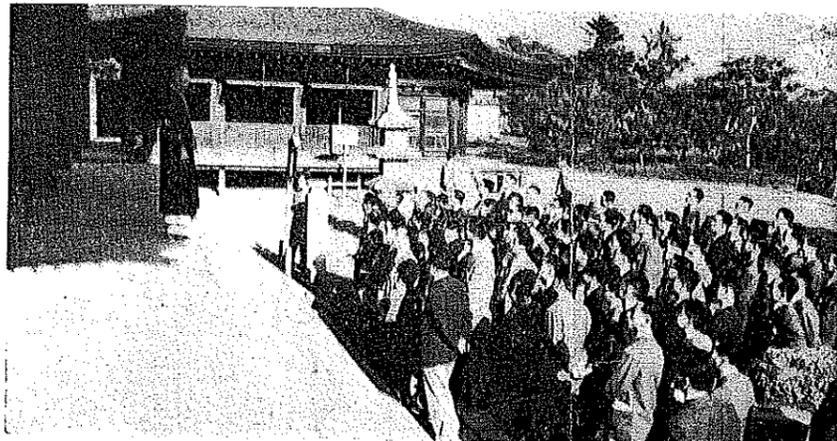
伝 達 式 場



祝賀飛行——大阪 J. C 飛行クラブの御好意を感謝します——



(どうも御苦労さんでした。有難うございました。——会員夫人、家族の方々です)



加古川における唯一の観光地です —国宝 鶴林寺—  
(エクスカーションより)



知名士の方々が  
いらっしゃいます。  
頭に帽子なんか  
のせて頂いて  
本当に  
お気の毒でした。



J. C 幹部に花束を贈るミス加古川合田嬢

加古川 J. C 万々才!



ホラ! みんな嬉しそうですね。  
踊りつかれて 二人で  
どこかへ消えて行った方が  
あったとか、なかったとか。